

Adults only
成年向け

TIME ALLIANCE 2

— タイム・アライアンス 2



DIME ALLIANCE 2

すまねえ…
ダイ…

俺も…
ここまでだ…

ポップ…
……

終わりだな
ダイ

フフ…

神の涙に続いて
一行の頭脳も
消えたか

死の覚悟…
勿論できている
であろうな？



一瞬とはいえ
味わった
あの屈辱感…



……



いや…



ここは敢えて
殺すのはやめておこう

もはや余の心は
血などでは
満たされん

そう…

この高ぶった心を
鎮めるには更に
惨たらしい姿を目に
焼き付けねばならん

第1話



みんなを
どうする気だっ！

みつ…



フフ…

ハイッ



勘違い
するでない…



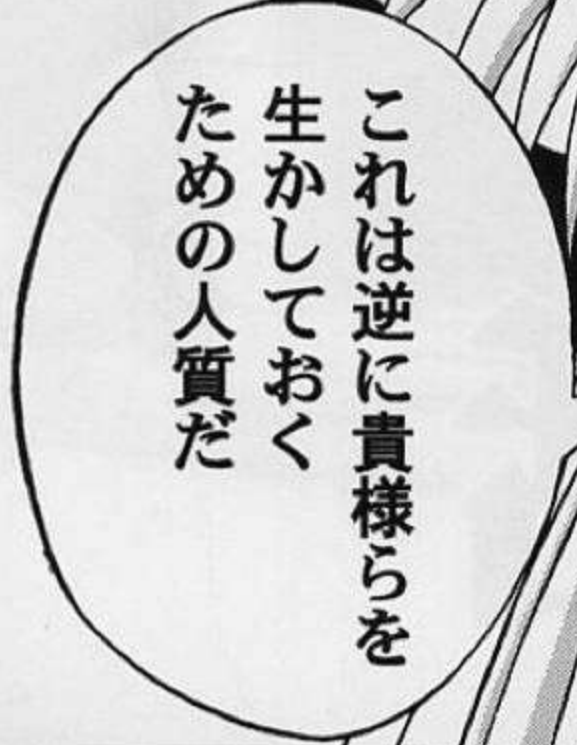
もうあなたの勝ち
じゃないっ！
何でいまさら
人質なんてっ…

なっ…!?



そうだな…

この場合人質…
とでも言えば
よいのかな？



これは逆に貴様らを
生かしておく
ための人質だ



いつそ殺せという
態度は決して許さん

今からどのような事が
あっても貴様らは
余の命令どおりに
動くのだ

そう例えば…

服を脱げと言われたら
素直に従う
という風にな

…っ!?

フフ…
全てを察した
顔だなレオナ姫…

ならば
話は早い

早速だがその中途半端に
羽織ったものを脱いで
四つん這いになってもらおうか

ダイに尻がよく
見えるよう股を
大きく開いてな…

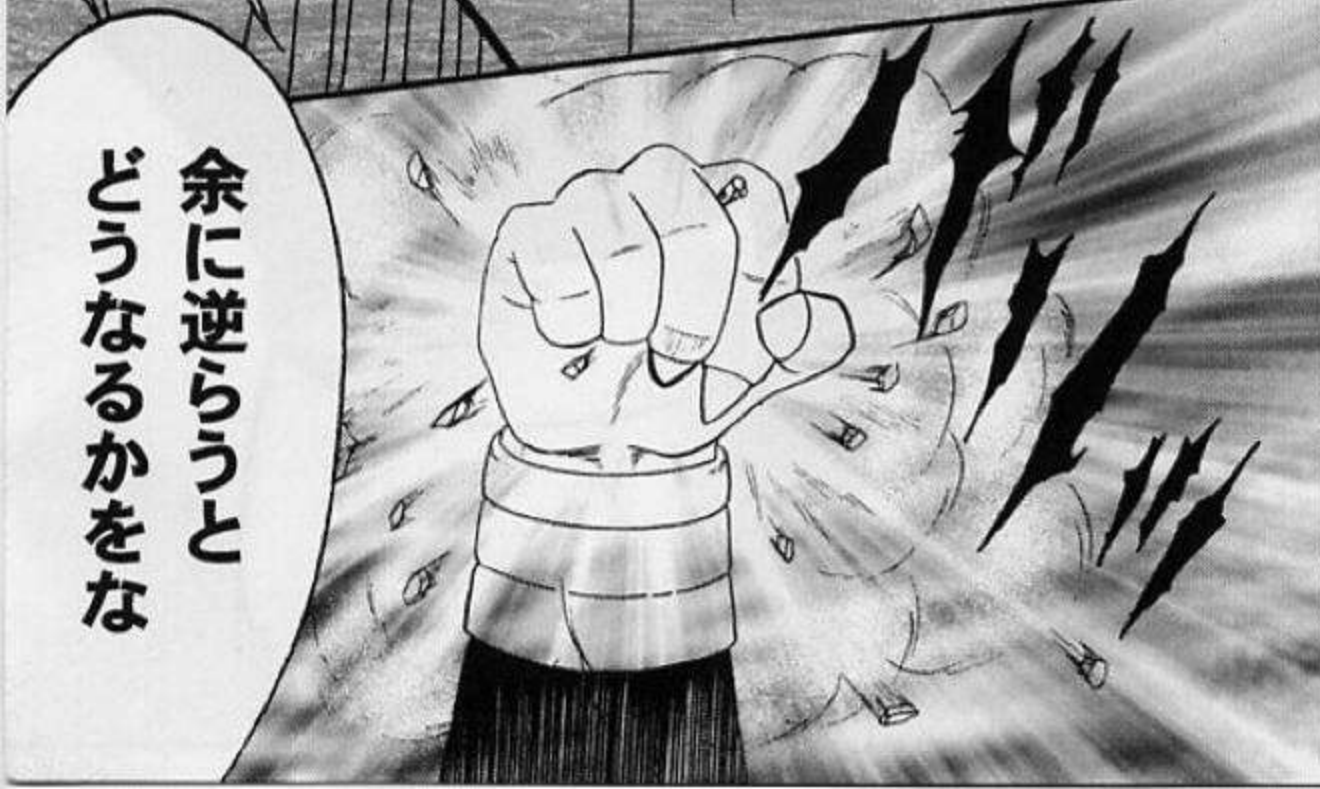
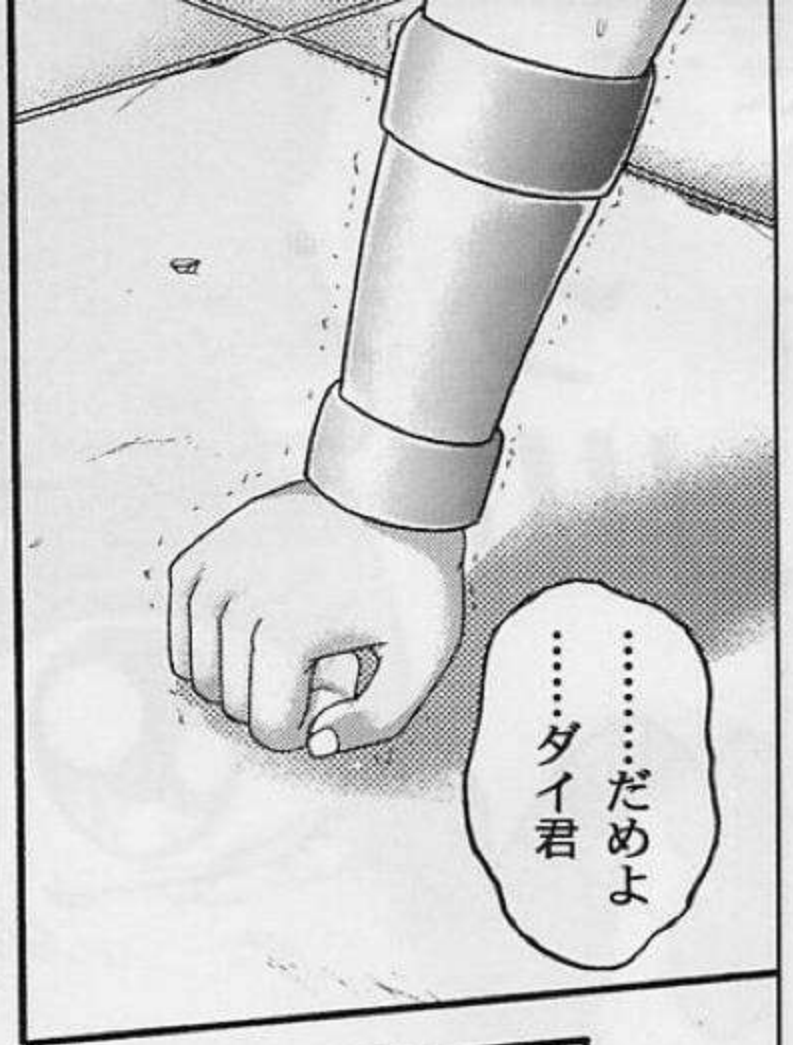
なっ…

ふざけるなっ!!!





でも瞳に閉じ込め
られたみんなが
このままじゃ…



なっ
なっ
!!!!

そんなっ



フフ…

これで
分かったか？

お前たちの今
置かれている
状況が…

ぐっ…



私なら平気だから
逆らっちゃダメっ!!

ダイ君っ!!





……
分かった……

言う通りに……
する……

フフ……

この女に
惨めな姿を
晒させるのだ

ではまずダイよ……
レオナ姫の
下着を破りとれ

……



レオナ……

……

気にしないで……
……やって……



ぐん……



……



実に無様な
格好だな…姫よ!



それをレオナ姫の
尻の穴に入れる



これを
受け取れ!

…ダイッ



どうした
聞こえな
かったのか？

!!!?

.....

余はその瞳を姫の
尻の穴に入れろと
言ったのだ



.....
大丈夫

レオ...ナ...

さっさとしろダイ...
躊躇も反抗的態度と
みなすぞ？

.....
やって.....



Σv...46...

Σv...

.....



いつ...あ

うあ...あ...ああ

クゥ...

クゥ...

ひっ...!!!

んあつっー!?

乾ききった穴に
いきなり突っ込むとは
お前も容赦ない男だな
ダイ…

フフ…

う…あ…

ああつ!

あまりの痛みに
姫の顔が歪んでいるのが
分からののか?

愚か者め…

あ…あ…

う…

こういう時は
まず舌を使って穴を
丁寧に舐めてやるものだ

そうすれば肉がほぐれ
姫の苦痛は多少
やわらぐというのに



ダ...ダイ君...

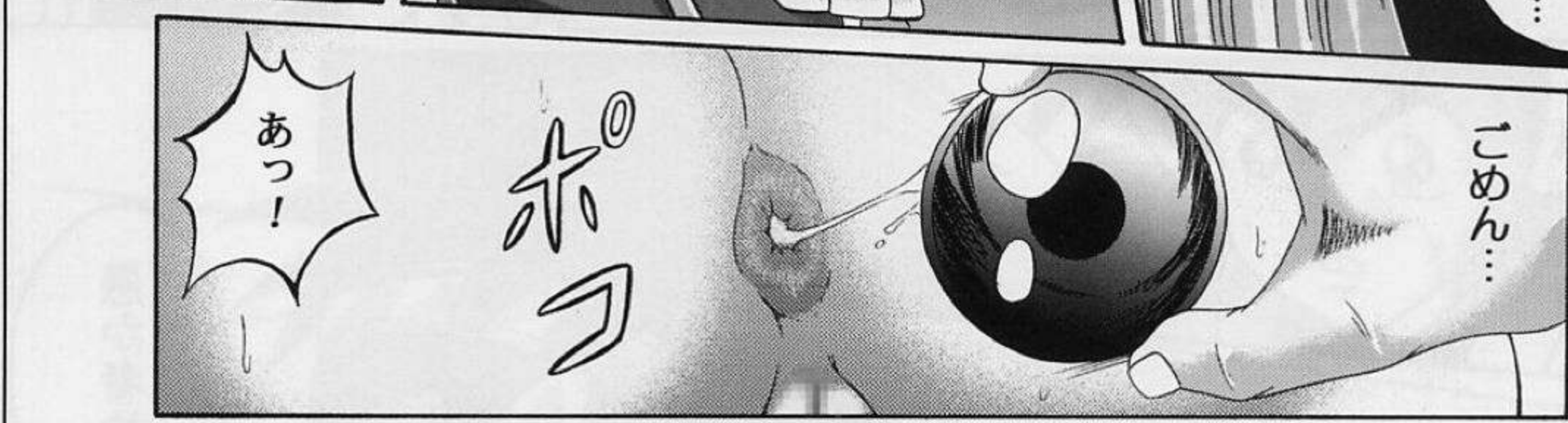
わたしは...我慢できるから...

バーンの言ひと
なんて...
気にしないで...

レオナ...

....

アッ...



ごめん...

ポッ

あっ!



こんなこと...

されたくない...
思っけ...

バーンの
言ひとあり

これで少しでも
レオナの痛みを
抑えられるんなら...

ん...

アッ...

オレ...

でも.....

はあっ…あ…

だめっ…
あっ…!

そん…な…
ダイ…君っ



あああっ…

あっ…あ

ダイ君っ!!

ビクッ

ダイ君っ!!!

だ…
…めっ!



フフ…
いい絵だ

一国の王女が
尻の穴を舐められて
悦んでおるわ

さあダイ…

もう一度
瞳を入れてみる

今なら姫の身体は
喜んで刺激を
受け入れるだろう

……

ごめん…
レオナ…

ホントにごめん…

!!!

いつ…

んっ…ぐっぐっぐっ!!



んんんっ...

う...んう...

あっ...っぐ

んあっ

これは面白いっ!!

ハハハッ



あっ...あ

ああっ...

日ごろ絆きずななどという言葉を吐いている奴が仲間を尻に入れて悶もたえておるわ!!!



さあ休んでいる
暇はないぞ

レオナ姫…
そなたはそのまま
仰向けになれ



互いの股間が
眼前にくるようにな

……?



お前は姫と
ちようど逆さになるよう
身体を重ねるのだ



っ……あ

そして
ダイ…



それ…
早くしろ

さっさと
動かんか!

よし……
……そうだ…

……
それでいい…



あっ……



よく……
分からない……

言ってる
意味が……



……そうか
お前にはまだ
通じぬか

まあいい……
それならば……



どうだダイ？
姫のアソコの具合は

あれだけの前戯の後だ
……股間にはメスの匂いが
充滿しているであろう？

結局のところ姫は
嫌々命令に従っていたわけ
ではなく心の奥では
喜んでおったのだ

ところ構わず欲情する
変態女：
それがレオナ姫の本性
というわけだ

.....

もつとも：
相手がダイ...お前
だったからかも
しれんが...

フフ...
さあ...これから
どうするダイ？

このまま姫を
卑しい女と見下げ
果ててしまうか？

それとも...姫と共に
お前も堕ちるか？
肉欲の道に...

余が与えるのは
この二択だ
あとはお前の意思で
決めるがよい

ダイ...っ
ダイ...君っ!!!

なッ...!

.....
っ
!!!



だ…つつ
だめええーっ!!!

ノッ…



んあっ!

ああっ……!



ダイ君う

あ…ああ
…あ…あ…



あっ!

ダイ君っ

ぬちゅ
あつ!

……フフ
……そうかそうか
共に墮ちる事を
選んだか

ぬちゅ

んあ!

ならばたつぷりと
見せてもらおうか
アバンの使徒同士……
いや勇者と王女の
なれの果てをな

そろそろ……
覚悟を決めたなら
もっと激しく
動かさんか!

そんなちんたらと
やってたところで
終わりは来ぬぞ

くはあつ……!!!

キュウウウ

キュウウウ

あつあ……ああ……あ……
ダあ……イ……君ら



そうだ…
そうやって動きに
変化をつけて動かせ

あつ！
…んう！



ん…ああつ!!!

あつ…!!
あつ…!!



だめつつ
だめえつ!!!

チムカカカ



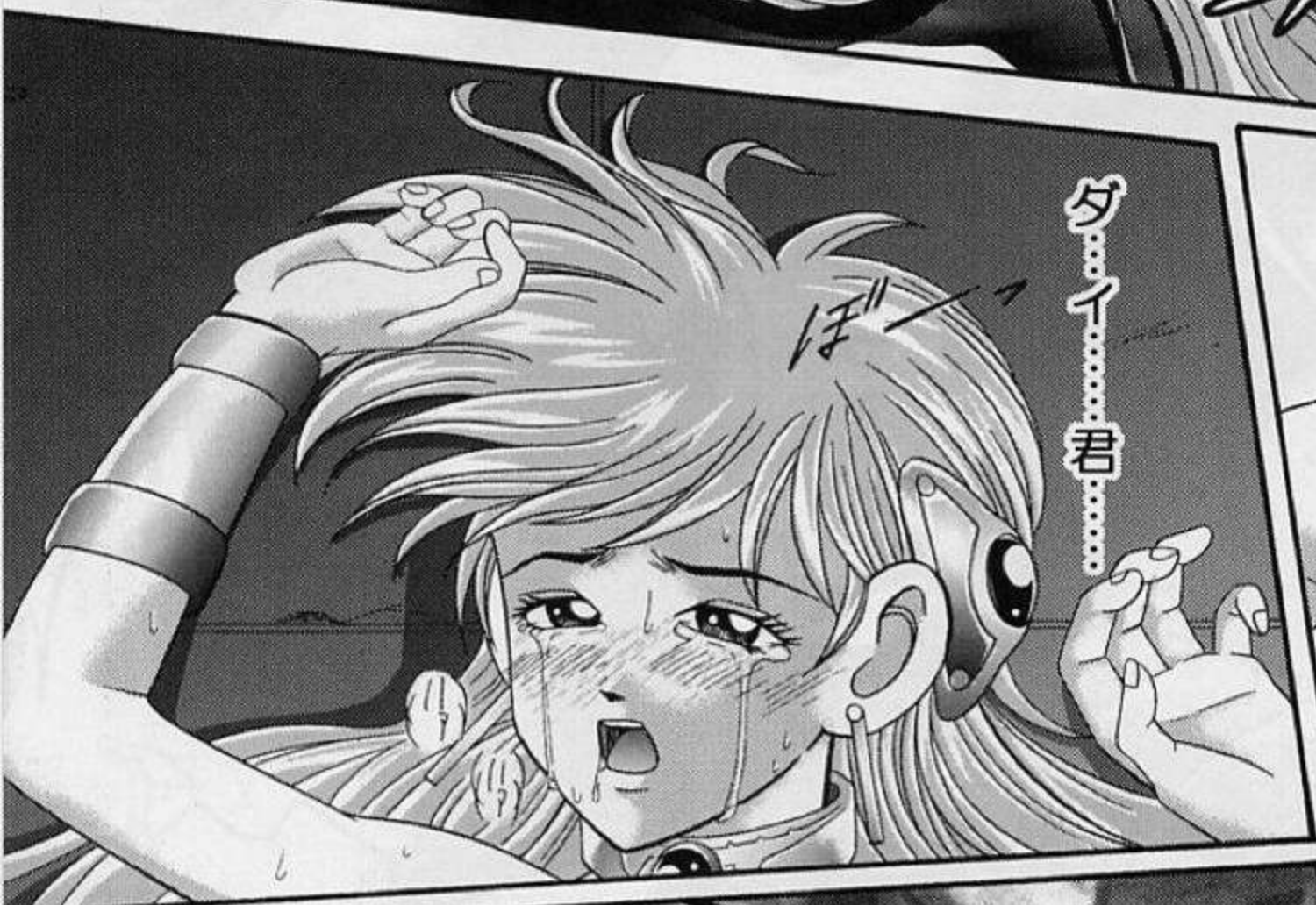
ダイ…君……

あっ…

あ…あ…

ダイ君の…舌が……

わたくし……



ダイ…君……

ほ



んっう

あっ…

れろ

れろ



はあ…

はあ…

ほ……

ほしーいっ

ザッ

わたしもダイ君のっ…

ほしーいっ

なっ…

!!!?

おお…

なに…をっ…
レオナっっ!!

い…一体どうし
ちやっただんだよ！

バーンはレオナに
そんな命令してな…

んっ…

!?

うあ…あ
……あ……





これは…
驚いた…

んっ…

あっ…

まさか姫がこのような
行動に出ようとはな

んぐ…

うっ…

レオ…ナ…



フフ…
本格的に火がついた
女は手強いぞダイ

んああ!

レっ…

…ん

んふ…

レオ…ナ…
だ…め…だ…



ん...?



これをくれてやるぞ

ほれ：姫



そなたがされた事と同じ事をダイにもしてやるがいい



ダイ君...も...



ん...あ



もはやお互い堕ちた身...

ためらう事などあるまい？





あつ…

レ……っ

レオ……ナ……っ
そんなっ！

そん……なあ
……あ……あ……

それなら……

死ぬ前に……
ダイ君と……一度……

ハハハッ！……何だその
情けない声は！

やられっぱなしでは
勇者以前に男の
面目が立たんぞ ダイ！！







……ん……う

……んっ!

んっ!
……んっ!



ん——っ!!

ダ……イ……君……



あ……ああ……

う……

お……お……

……らめだああ
う……

……レオ……ナッ
そんな強く
されたらオレ……

何なんだ……このしびれ……

ホッ

あそこから……何か……
出てきたような感じが……

ダイ君っ

ダイ君と一緒に……

ん……っ

ん……ぐっ

ダイ君と……一緒に……
いきたい……っ

んあつ……!!!!

クッ
クッ
クッ



う……あ



うわああーっ

うん……

うん……

うん……



んあつ……!!!!

んあつ……!!!!



うあっ！

うああ!!!

イン...

イン...

んっっ...ふは

イン...

イン...

んん
！

ユウ
ユウ

ユウ
ユウ

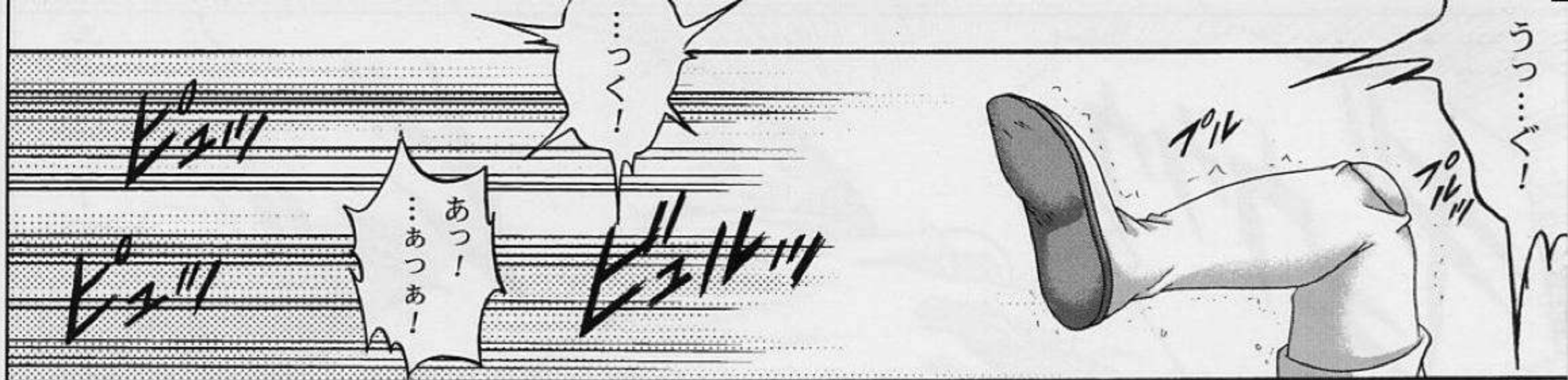
ユウ
ユウ

ユウ
ユウ

イン...

ああああ

！！！！



フフ…

果ておったか

王女とは思えぬ
下品な乱れようは
実に見事であったぞ
レオナ姫

かの竜の騎士ですら
そなたの前では
このザマだ

だが姫…
そなたの思いがけない
行為は余に更なる
知恵を与えてしまった

二人とも…
まだ暫くは余のために
動いてもらうぞ

…つづく

あとがき

どもですー。

今年の夏も、春に続いてダイ大本になりました。

いやはや、今回の特徴は何といても「M男とM女」

M女はいつもの事なんですけど、M男ってのはサイクロンでそうそう触れない分野なんで、今回は色々新しいこと発見できたって感じで楽しかったです。

個人的に、ダイがアナルで悶える姿は違和感ありましたけど（苦笑）、何となくあの二人の性格から考えてこういうノリになるんじゃないかなあと思えたんで…（^_^）

さてさて、次刊についてですけど、ダイ大本はもう少し続きそうな気配です。

前の「ダイム・アライアンス」は構成能力なくせに無理やり1冊内で全てを収めようとしたところ大失敗してしまった感があったので、今回レオナ×ダイ本では前中後編構成でいくことにしました。

次は、バーン様の汚い企みで更に落ちるレオナ&ダイにマムが絡んできたりする予定なんで、またもし宜しければ次刊以降もご期待下さいませ <m()m>

ではでは、短いんですけど今回はこれにて！

また秋にお会いしましょー♪♪

PS：いつも締め切り1時間ぐらい前にあとがきを急ぎで書いていたりするので、次こそはゆっくりとダイ大を語りたいっす（泣）

和泉

ぶひゃ→ やっと終わったよお。

今回も色々反省点があるのですが、本当にいつになったら満足のいく絵が描けるのやら…。

まだまだ当分はヘタレ感から抜け出せそうにないですけど、これからも見放さずにいてくれると嬉しいです（^_^）

それではまた次の本で会いましょう！

冷泉



次刊「ダイム・アライアンス3」は秋ごろ発行になると思います♪
レオナとダイに加えて本気のバーン様（笑）とマァムが加わる予定ッス（^_^）
基本はやはりM女×M男のノリですが、さすがにバーン様は責め一辺倒です（笑）

Extra pages

— おまけ

あ……んっ

ダイ……君っ

んあっっ！

あっ！

あっ！
……ダイ君！

レオナ……

んああっ

グッ
グッ



こんなの
続いたら...



わたしも...



カァァァ
カァァァ

スバシバスバスバ...

シオナの声...
耳に入ってくる.....

じゅわっ



あっ！



あつ!

グッ

んっ...あ...
あ...あ...

グッ

グッ

グッ

あつ...う

くはあつ

グッ

グッ

グッ

グッ



んんん
—
つ
!!!



END

サイクロンPシリーズ5

DIME ALLIANCE 2 - ダイム・アライアンス 2 -

2002年8月16日 2版発行

発行：サイクロン
著者：冷泉 & 和泉
印刷：株式会社ポプルス様
連絡先：<http://www.cyclone.sakura.ne.jp>
：webmaster@cyclone.sakura.ne.jp

*乱丁・落丁の際は、お手数ですが上記サイト内の申請フォームまたはメールをご利用下さいませ
*また、感想などを頂けましたら幸いです<m(_)>

注意：この本を発行した事によって発生する全ての権利は放棄されておられませんので、
申し訳ありませんが それらを侵害するUP板・転載サイト・紹介サイトなどへの
スキャン画像無断掲載や共有ファイルとしての利用行為はご遠慮下さいませ。
またそれらの行為を発見された場合は、お手数ですが上記連絡先までその旨
ご一報頂ければ幸いです。

(C) 2002 CYCLONE

 CYCLONE





瞳に囚われた仲間をたてに服従を迫るバーン。
彼は自分に与えられた屈辱の報復として、ダイとレオナに互いを辱めあい、
惨めな姿をさらすよう命令する…。

次々と全身に送られてくる快感に二人は耐え切れず、
その顔からは、戦いの中に身を置いた勇者と王女の面影がゆっくりと消えていった…。